

(15) 上廣道德教育アカデミー**① 上廣道德教育アカデミー****ア 設置の趣旨（目的）及び組織**

上廣道德教育アカデミーは、公益財団法人上廣倫理財団（以下、財団）からの寄附による、本学初の寄附研究部門として、学校教育において教科化される特別の教科道德（道德科）について、学校現場の教員が子どもたちに対して多様な指導法を実践することを目指し、研修と研究を推進することを目的として、平成 30 年度に設置された。令和 2 年度の組織は、統括監督者（兼務教員）、所長（兼務教員）及び専任職員として特任教授 2 名、研修支援コーディネーター 1 名、事務補佐員 1 名の体制となった。

イ 運営・活動の状況

配置された専任職員の特任教授 2 名と兼務教員 2 名が、研修支援コーディネーターのコーディネートに基づき、道德教育全般及び道德科の授業の研修の推進・充実のために、新潟県内・外の小中学校、教育委員会や教育センター、道德教育の研究団体等における道德教育の研修会の講師として出向き、道德の教科化の概要（講話）、道德科の授業づくりの実際（訪問校の教員による授業展開と協議・アカデミー所員による示範授業・教員対象の模擬授業 等）、道德科の評価（講話）等を実施した。令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、派遣の申請があったものの、最終的に中止になった件数は 22 件あり、大雪の影響を含め、一旦延期した上で実施したもの（14 件）を含めて、最終的に、県内 47 件、県外 15 件、延べ 62 回の派遣により、延べ 1,382 人の受講があった。

また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、過去 2 年間 8 月に実施していた「上廣道德教育アカデミー道德教育研究大会」を中止した。

上越教育大学学校教育実践研究センターにおける「教職員のための自主セミナー」で「上廣道德教育アカデミー 道德教育セミナー」を開講し、6 回の講座に延べ 37 名の参加があった。

ウ 優れた点及び今後の検討課題等

講師派遣事業では、県内 10 市の小・中学校（新潟、長岡、上越、糸魚川、柏崎、南魚沼、十日町、新発田、五泉、妙高）、行政では、新潟県教育委員会（新潟県立教育センター）、上越市教育委員会、柏崎市教育委員会、魚沼市教育委員会、佐渡市教育委員会の依頼に応じてきた。

県外では、石川県、千葉県からも多くの依頼があった。さらに、昨年度に続き、上越教育大学教職大学院と長野県総合教育センターとの連携講座の中に、本アカデミーによる「道德の授業づくり」の講座を開設した。

教員を対象とした模擬授業、子どもへの示範授業の要望が多数を占めた。これは、具体的な授業力を身に付けたいという明確なニーズがますます顕著になった表れであろう。本アカデミーによる派遣事業が、「先生方対象や児童生徒対象の授業」を実施して示すことが可能であるという特徴への理解や要望がより明確になってきたと感じるところである。

昨年度の課題としてあげた、限られた予算の中、県内外からのさらなる派遣要請が予想されることへの対応として、できるだけ要望に応えられるよう、本年度は、①年間の派遣回数 ②県外並びに佐渡への派遣回数 ③一主催団体あたりの派遣回数の上限を設けた。また、本アカデミーの運営費とは別に、財団がその運営費を負担する「上廣道德教育アカデミー客員講師」の制度を設置した。これは、学校現場を対象とした研修等を実施するため、学外の教員等を招致するものであるが、今年度は、新型コロナ

ウイルス感染症拡大の影響により、予定された客員講師の派遣による研修会は、中止となった。この制度は、来年度からの第Ⅱ期事業においても、継続して運用する予定である。

なお、これまでの事業の他に、これまでの事業の発展として、上・中・下越各地区に拠点校を委嘱し、本アカデミーが関係する校内研修会を他校にも広く開放するとともに、道徳に関する地域の中核校として、発信の役割を担う能力の育成を図る「拠点校への派遣事業」と、地区に知的なお子さんを対象とする「特別支援教育における道徳授業のモデル作成」を新たに加えた上廣道徳教育アカデミー第Ⅱ期事業を、第Ⅰ期事業に引き続き、来年度からの2年間行うことが認められたところである。

② 運営委員会

ア 設置の趣旨（目的）及び組織

i) 組織設置の趣旨（目的）

上廣道徳教育アカデミー運営委員会は、アカデミーの運営に関する重要事項を審議するため、上廣道徳教育アカデミー運営委員会（以下「委員会」という。）を置く。

ii) 組織の構成及び構成員等

上廣道徳教育アカデミー運営委員会は、統括監督者、アカデミー所長、アカデミー所属特任教授、研修支援コーディネーター、その他学長が指名した者若干人で構成されている。

イ 運営・活動の状況

i) 委員会等の開催状況

令和2年度においては、上廣道徳教育アカデミー運営委員会を次のとおり8回開催した。

- ・ 第1回 令和2年4月13日（月）
- ・ 第2回 令和2年5月21日（木）
- ・ 第3回 令和2年7月15日（水）
- ・ 第4回 令和2年10月20日（火）
- ・ 第5回 令和2年11月17日（火）
- ・ 第6回 令和2年12月15日（火）
- ・ 第7回 令和3年2月4日（木）
- ・ 第8回 令和3年3月17日（水）

ii) 審議された主な事項

令和2年度において審議された主な事項は①上廣道徳教育アカデミーの運営、②上廣道徳教育アカデミー道徳教育研究大会開催計画と運営、③次年度の運営・予算計画、④事業報告書の作成⑤特別支援学校との覚書締結、⑥拠点校への派遣事業等である。